

適用雑草と使用方法

※印は本剤及びその有効成分を含む農薬を年間に同一場所に使用できる総使用回数の制限を示します。

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		総使用回数 ※	使用方法	適用地帯
				薬量	希釈水量			
日本芝	—	一年生及び 多年生広葉 雑草	芝生育期	2g/m ²	200～300ml/m ²	3回以内	雑草茎葉散 布	全域
西洋芝 (ケンタッキーブルーグラス)			春夏期芝生育期(雑草生育期)	1.5～2g/m ²				
樹木等	公園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面、鉄道等	一年生及び 多年生広葉 雑草、スギナ	雑草生育期 (草丈30cm以下)	400～600g/10a	70～100ℓ/10a		植栽地を除く 樹木等の周 辺地に雑草 茎葉散布	全域
麦類	—	一年生及び 多年生広葉 雑草	(春播麦類) 5 葉期 但し収穫 45日前まで	200～300g/10a	通常散布 50～100ℓ/10a 少量散布 25～50ℓ/10a	1回	雑草茎葉散 布又は全面 散布	北海道
			(秋播麦類) 幼 穂形成期 但し 収穫45日前ま で		70～100ℓ/10a			全域 (北海道を 除く)

- 2007年7月18日付：水田作物（水田畦畔）、麦類の変更
- 2007年8月22日付：ひえ、きびの削除
- 2009年8月19日付：麦類の変更
- 2020年8月26日付：適用土壌の削除、麦類の変更